

2015年4月

ペンニセツム セタケウム種

Fountain Grass

(*Pennisetum setaceum* (Forssk.) Chiov.)

ペンニセツム セタケウム種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、イネ科 (Poaceae) ペンニセツム属 (*Pennisetum* Rich) のセタケウム種 (*P.setaceum* (Forssk.) Chiov.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 株分け発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 30 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、葉に関する形質は、典型的な成葉で調査する。
特性表の調査方法欄にある(a)~(b)の記号を含む形質については、以下の時期に調査する。
(a)葉が十分に繁茂した 6 月に調査する。
(b)株の最初の穂が完全に抽出した後に調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 20 のとき、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の表面の斑の有無 (形質10)
- ii) 葉身の表面のアントシアニン着色の有無 (形質13)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	草型	Plant: growth habit	出穂後の草姿(分けつの向きで評価する。)	観察 VG (b)	1 2 3	直立 半直立 開張	upright upright to spreading spreading	パープルファウンテングラス	
2		QN	葉群の高さ	Plant: height of foliage	地際から葉群の最頂部までの自然高	測定 cm MS (a)	3 5 7	低 中 高	short medium tall	パープルファウンテングラス	
3		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	パープルファウンテングラス	
4		QN	分けつ数	Plant: number of tillers	1株当たりの分けつ数(未出穂の分けつを含む。)	測定 MS (b)	3 5 7	少 中 多	few medium many	パープルファウンテングラス	
5		QN	稈の長さ	Stem: length	最長稈の地際から穂の基部(最下位の小穂の着生節)までの長さ	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	パープルファウンテングラス	
6		QN	葉の数	Stem: number of leaves	最長稈の葉の数	測定 MS (b)	3 5 7	少 中 多	few medium many	パープルファウンテングラス	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 cm MS (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	パープルファウンテングラス	
8		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の最大幅	測定 mm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	パープルファウンテングラス	
9		QN	葉身の表面の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color on upper side (excluding anthocyanin coloration)	葉身の表面の緑色の濃淡 (アントシアニン着色を除く。)	観察 VG (a)	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	パープルファウンテングラス	
10		QL G	葉身の表面の斑の有無	Leaf blade: variegation on upper side	葉身の表面の斑の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	パープルファウンテングラス	
11		QL (+)	葉身の表面の斑の模様	Leaf blade: pattern of variegation on upper side	葉身の表面の斑の模様	観察 VG (a)	1 2 3 4	外斑 中斑 外斑及び縞斑 中斑及び縞斑	edged centered edged and striped centered and striped		

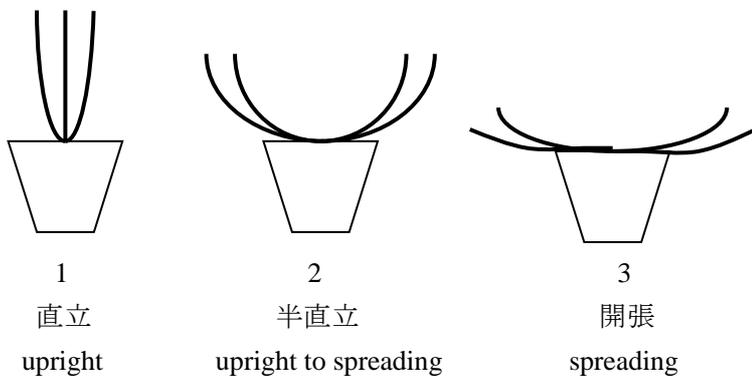
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12		PQ	葉身の表面の斑の色	Leaf blade: color of variegation on upper side (excluding anthocyanin coloration)	葉身の表面の斑の色(アントシアニン着色を除く。)	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
13		QLG	葉身の表面のアントシアニン着色の有無	Leaf blade: anthocyanin coloration on upper side	葉身の表面のアントシアニン着色の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	パープルファウンテングラス	
14		QN	葉身の表面のアントシアニン着色の面積	Leaf blade: area of anthocyanin coloration on upper side	葉身の表面のアントシアニン着色部の面積割合の大小	観察 VG (a)	3 5 7	小 中 大	small medium large	パープルファウンテングラス	
15		PQ	葉身の表面のアントシアニン着色部の主な色	Leaf blade: main color of anthocyanin coloration part on upper side	葉身の表面のアントシアニン着色部の主な色(面積最大の色。面積で決められない場合は、最も濃い色とする。)	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
16		PQ	葉身の裏面の主な色	Leaf blade: main color on lower side	葉身の裏面の主な色	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
17		PQ	葉身の裏面の二次色の有無	Leaf blade: presence of secondary color on lower side	葉身の裏面の二次色の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18		PQ	葉身の裏面の二次色	Leaf blade: secondary color on lower side	葉身の裏面の二次色	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
19		QN (+)	穂の長さ	Spike: length	最長稈の穂の長さ	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	パープルファウンテングラス	
20		QN (+)	穂の幅	Spike: width	最長稈の穂の最大幅(剛毛を含めて調査する。)	測定 cm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	パープルファウンテングラス	
21		QL	穂のアントシアニン着色の有無	Spike: anthocyanin coloration	穂のアントシアニン着色の有無	観察 VG (b)	1 9	無 有	absent present	パープルファウンテングラス	
22		QN	穂のアントシアニン着色の面積	Spike: area of anthocyanin coloration	穂のアントシアニン着色部の面積割合の大小	観察 VG (b)	3 5 7	小 中 大	small medium large	パープルファウンテングラス	
23		QN (+)	小穂の着生の粗密	Spike: density of spikelets	小穂の着生の粗密	観察 VG (b)	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	パープルファウンテングラス	
24		PQ	花柱の色	Spike: color of style	花柱の色	観察 VG (b)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

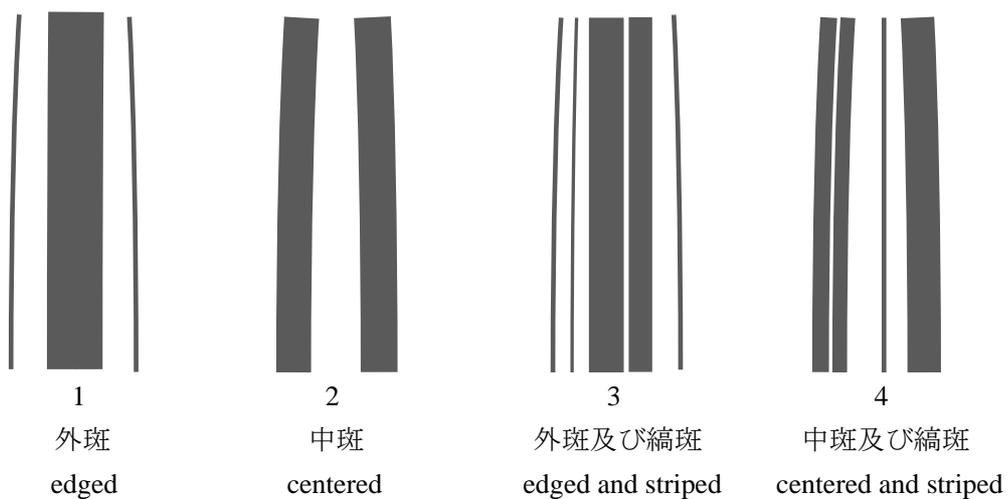
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25		QN	出穂期	Time of emergence (50% of plants with heads)	供試株の50%以上が出穂始めとなった日の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	パープルファウンテングラス	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草型 Char.1 Plant: growth habit



形質 11 葉身の表面の斑の模様 Char.11 Leaf blade: pattern of variegation of upper side



形質 19 穂の長さ Char.19 Spike: length

形質 20 穂の幅 Char.20 Spike: width

形質 23 小穂の着生の粗密 Char.23 Spike: density of spikelets

